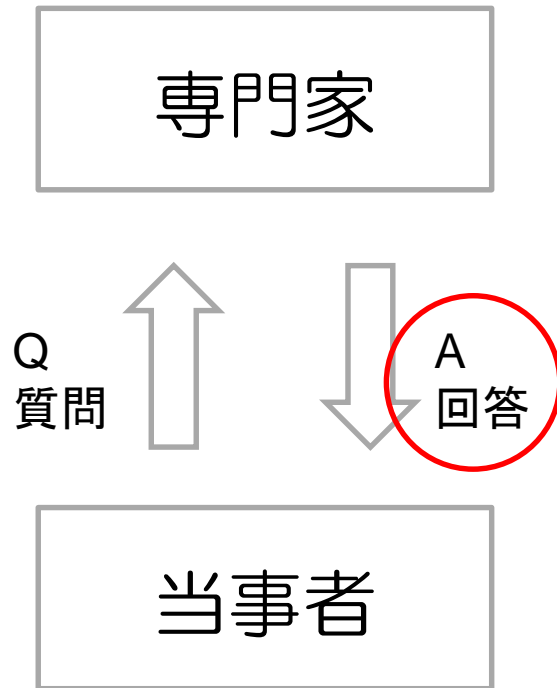


支援的リテラシー

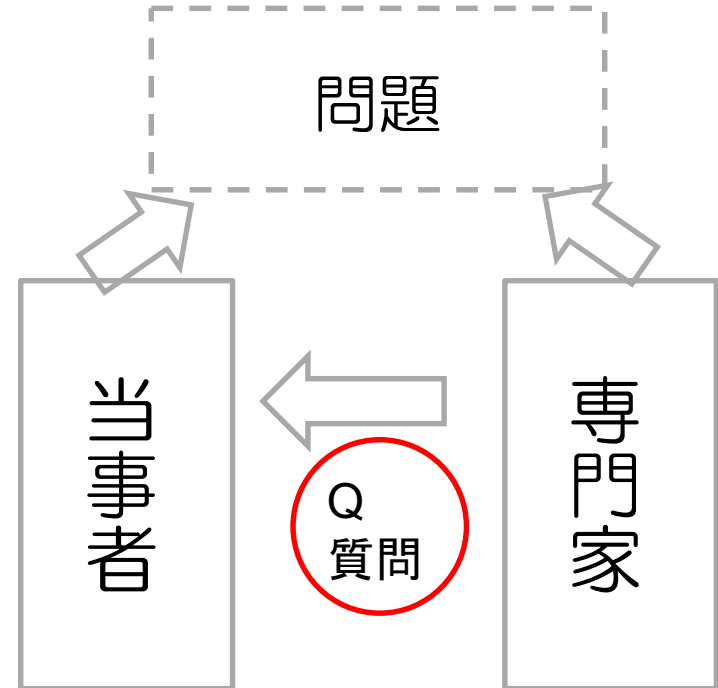
# 専門家像の転換

正しく「答える」ことから、正しく「問う」ことへ



伝統的な専門家モデル:

当事者が状況に関する情報を提供し、専門家が正解としての行動指針を示す。



当事者専門家協働モデル:

当事者と専門家が問題解決に協働する。

# 支援的リテラシー

客観的に正しい解決策・結論を提供する力というより、  
あいまいな状況で、当事者と一緒に考え、プロセス  
を持ちこたえる力。

自身の持っている専門性その他の資源は、適切  
に相手に開放する。(適切に正直)

目の前にいる人及び自分自身を受容。  
寛容性(を持っているかのようにふるまう)。

自分自身に働きかける技術を持つ。(いまこの  
できごとを受けとめ働きかける技術、あのときあ  
の場所のできごとをふりかえる方法を持つ)